地方創生　最前線　まちづくり

高校会議所次期会頭を選ぶ「第1回FHS総選挙」

「高校会議所」

立候補のふたりが活性化を訴えて

富士宮市内の高校生が連携して高校生の視点で地域振興や地方創生・地域ビジネスの手法についてまちづくり事業の実践を通して学んでいる「富士宮高校会議所」は、次期高校生会議所の会頭を選ぶ「第1回FHS（Fujinomiya High School Chamber）総選挙」を17日に催す。

投票は高校会議所の会員・地元高校生・特別サポーター・賛助会員のほか高校会議所を支える地域の人々誰でもができることから、同会議所事務所の西町レトロ館では期日前投票に訪れる市民などが、高校会議所の活動に期待を寄せる市民が期日前投票で一票を投じている。

同事務局では、「富士宮のさらなる活性化に向けて、次期富士宮高校会議所の会頭を地域の皆さんの清き一票で選びましょう」と多くの投票を呼びかけ、高校生会議所の活動への理解を求めている。

2人の候補の訴えは次のとおり。

中村真緒さんは「『今までの』千歩を『これからの』の一歩へ」「高校会議所の持つ無限の可能性で、もっと富士宮に密着した活動をしたい「原点」を忘れずに『Communication & Revolution』」をスローガンに、マニュフェストには、①商店街、一般市民の方々とのコミュニケーションをもっと活性化したい②商店街の再興活動の一環として店舗プロデュースをしたい③富士宮高校会議所のビジネスプランとして商品開発を進展させる④地元紹介誌をつくりたい。

高木涼太くんは「富士宮高校会議所の異なる基盤強化を図る」をスローガンに、マニュフェストには、①会員を増やす②企業とのつながりも強いし、もっと5校合同の宣伝力、広告力をアップしたい③当初につくった宮ラ部などの委員会活動の活性化を図りたい④5校の予定を確認して立て筆を進めてきましたが、自然の季節感を肌で感じることで健康アップを図ることについて私の経験から『ガーデンセラピー』と題して10回にわたり筆を進めてきましたが、今回がまとめの回となります。

大地の健康環境の劣化（農薬・化学肥料の大量投与等でミネラル不足となっている）が人間だけでなく植物たちもミネラルの栄養失調状態に陥り生命力を減退しているこ

候補ふたりの主張などアピールして投票呼びかけ

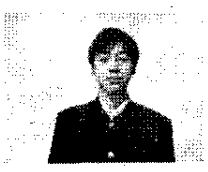
富士宮東高校　2年　中村真緒

スローガン

「今までの」千歩まにこれからの」一歩へ
高校会議所の持つ無限の可能性で、もっと富士宮に密着した活動をしたい
「原点」を忘れず「Communication & Revolution」

マニュフェスト

1 商店街、一般市民の方々とのコミュニケーションをもっと活性化したい。
2 商店街の再興活動の一環として店舗プロデュースをしたい。
3 富士宮高校会議所のビジネスプランとして商品開発を進展させる。
4 地元紹介誌を作りたい。



富士宮西高校2年　高木涼太

スローガン

富士宮高校会議所の更なる基盤強化を図る

マニュフェスト

1 会員を増やす。
2 企業とのつながりも強いし、もっと5校合同の宣伝力、広告力をアップしたい。
3 当初につくった宮ラ部などの委員会活動の活性化を図りたい。
4 予定まで5校の予定を確認して立てて、司会等当日の行事の流れをきちんとした運営で活性化を図る。
5 いろいろな所から研修として来られることはあるが、富士宮高校会議所として研修先に訪問したい。

新・健康シリーズ
『健康環境を考えよう』
「季節を体感して癒しの健康」

健康管理士一般指導員　佐野勝一郎

誰もが知っている薔薇の花といえば、大人気の赤い薔薇を想像します。そして「薔薇の花言葉を知っていますか」と質問すると、たいていの人は答えられます。それだけ薔薇の花多くの人に親しまれ、愛されているのではないでしょうか。

赤い薔薇の花言葉は『情熱』です。そのほかにも、「あなたを愛しています」や「熱烈な恋」などが有名です。

プレゼントの定番の花といえば薔薇、中でもスタンダードな『赤い薔薇』は華やかでパッと目を引くので贈り物として人気があります。愛の告白やプロポーズなどで『赤い薔薇』が使われることが多く、恋愛に関係の深い情熱的なイメージが強いのではないでしょうか。

また『遠くの薔薇より近くのタンポポ』という言葉がありますが、とても美しく近寄りがたい存在の象徴として薔薇の花は認知されています。そんな高貴な薔薇の花をイメージしながら、ロマンチックな花言葉も就いてくるのだと思います。

薔薇には歴史上の女性の名前がついた品種が多い

『季節を肌で感じ』

私は健康管理士一般指導員（日本成人病予防協会）と正常分子栄養学コンサルタント（米国ガンコントロール協会）の資格を得ていることで、「人間の持つ自然治癒力を高める」治療や健康法、食事法、食習慣、食生活などについて、情報を整理して発信したいと考えています。

「ガーデンセラピーを楽しむ」11
薔薇の魅力は語り尽くせない

花言葉に見る多様性と科学的解明

一般的に初夏の一番花は最も魅力があると言われますが、秋薔薇も冬薔薇も見所があり、薔薇は四季を通してさまざまに楽しめる花です。冬薔薇は、休眠する前に自らの存在をアピールしているようです。バラの魅力はまだまだ沢山のことが隠されていますから、知るほどにワクワクしてきます。

薔薇の花が嫌いという女性はそう多くはいないと思います。それだけ薔薇は女性に特別な存在で女性らしさやロマンチックな恋愛のイメージが強いものです。

薔薇の花言葉に女性が魅了されるのは、花だけではなく、葉や枝・つぼみにまでも存在することも理由のひとつといえるでしょう。

葉は「頑張れあなたは希望を持ち帰る」、枝は「あなたの不快さが私を悩ませる」、そしてつぼみは「恋のため息・恋の告白」とされています。薔薇が花の魅力だけではなく、いろいろな部分に花言葉を持つということは、それだけ人気があり、人々を魅了しているからなのかもしれません。色や部位でさまざまな花言葉を持つ薔薇ですが、全体の花言葉には「愛」や「美しさ」などがあります。つまり、どんな薔薇でも根底にある花言葉は「愛」と「美」です。それは女性誰でもが持っているものであり、永遠の憧れの対象でもあるのです。

赤い薔薇の「情熱」、ピンクの薔薇の「あたたかい心・上品」、黄色の薔薇の「友情・嫉妬」、白い薔薇の「心からの尊厳」、このように種類や色でさらに細かな花言葉があります。

『高貴なイメージ』

薔薇の花は、多くの女性を虜にしてきました。薔薇の花をモチーフにした化粧品や小物、洋服やアクセサリーなどの商品が次々に開発されて、後を絶ちません。薔薇の花が持つイメージは高貴で華やか、クレオパトラやマリーアントワネットなど歴史上の美しい女性たちがこよなく愛した花が薔薇なのです。歴史上の女性の名前がつけられた薔薇の品種も数多くあります。

薔薇が神話や絵画などで「愛」や「美」の象徴になっている欧米では「ビィーナス」にも例えられています。そこで美しい女性や愛のイメージが深められてきたのです。薔薇の花言葉の多様性には驚くばかりです。

薔薇の香りも大きな魅力です。薔薇の香りは女性ホルモンを整え、気分を高揚させる働きがあると言われています。科学的にも解明が進んでいる憧れの薔薇の花は女性を魅了する条件が揃っています。

自分の気持ちを薔薇の花言葉とあわせて部屋に飾ってみましょう。華やかな薔薇の香りが自分の気持ちを代弁してくれているような気持ちになりデトックス効果が得られます。

『科学的アプローチ』

ガーデンで多くの人が感じる「心地良い」「癒される」といった感覚は近年の科学的研究の進化により、そのメカニズムの一端が解明されてきています。

『感性』という科学的根拠の発見はより健康で幸せな暮らしを構築するために重要なツールになります。脳性麻痺で寝たきりの老人が花園で突然起き上がったり、何年も話をしなかったお年寄りが『薔薇の香りやハーブの香り』をかいだ途端に言葉を発したり、色とりどりの花が咲き誇り、甘い香りに包まれている美しい庭では『奇跡』といわれるような出来事がたびたび目撃されてきました。

人の脳は数%しか使われていないと言われますが、残りの脳の扉を開く可能性を握っていることを『感性』の奇跡が見せてくれているのかもしれません。『奇跡』の科学的解明は植物と私たちとの有益で親密な関係を示してくれるでしょう。

衣類及び革類拠点回収事業11月分まとめ

富士宮市環境部生活環境課は公共施設での衣類及び革類等拠点回収事業の平成28年11月分の実績をまとめた。

▽市役所＝3840kg▽芝川出張所＝710kg▽清掃センター＝200kg▽北山出張所＝410kg▽上野出張所＝1260kg▽上井出張所＝600kg▽白糸出張所＝2300kg▽富丘公民館＝1830kg▽南部公民館＝1330kg▽富士根北公民館＝1220kg▽富士根南公民館＝2700kg▽西公民館＝1820kg▽芝川公民館＝4100kg▽柚野公民館＝5800kg▽市民文化会館＝920kg▽市民体育館＝560kg▽B&G海洋センター＝30kg

合計＝18650kg（37300円）

◇　◇

市では、可燃ごみの減量、二酸化炭素排出量削減、資源の有効利用、3Rの推進などの面から、平成25年4月から衣類・革類製品等を対象とした拠点回収を本格的に開始した。

回収の対象は衣類（新品・古着不問）、ファッション小物（手袋・マフラー・ストール等）、靴、鞄、ぬいぐるみなど。365日24時間の受入れ（屋内に回収容器が設置されている箇所は、施設の開館時間内の受入れ）。